

評価	基準	評価	基準
A	十分目標を達成することができた	C	不十分なところがあり、改善に取り組んでいる
B	おおむね目標を達成することができた	D	ほとんど目標を達成することができなかった
教育理念	日本語教育を通じてグローバル化社会に対応できる人材を育成し、多文化共生社会の形成に貢献する。社会情勢につれて変化する学生のニーズに真摯に向き合い、自己実現が図れるようきめ細かい指導を行う。		
教育目標	学校行事や校外学習を通して日本文化や伝統への理解を深め、国際社会で活躍する際に必要とされる教養を身に付ける。		
育成する人間像	語学力を生かして国際社会で活躍できるとともに、国籍や文化を問わず「よき隣人」として愛されるグローバル人材の育成を目指す。		
点検・評価項目		評価	コメント
1 学校運営			
(1) 学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしている。	A	常に告示基準に従って学校運営を進めている。	
(2) 教育理念や目的・目標に沿った運営方針や事業計画が策定されている。	A	具体的な教育活動方針を全教職員で協議の上で決定し、学生に周知を図っている。	
(3) 情報システム化等による業務の効率化が図られている。	A	ICTを活用して効率的な教育を行うために、教育コンテンツの拡充を進めている。	
(4) 教員の指導力向上や幅広い知識吸収のための研修を常に行っている。	A	社会の現状を踏まえ担当ごとに外部機関主催のセミナーを受講するなど研鑽に努めている。	
(5) 学生の安全確保に十分配慮されている。	A	防犯、防災講話や年2回の防災訓練に取り組んでいる。感染防止策も万全を期している。	
2 教育活動			
(1) 学生レベルを学期ごとに判断し、レベルに応じた教育課程が編成されている。	A	カリキュラムは十分な協議を経て決定する。毎学期アチーブメントテストを行いクラスを編成する。	
(2) 学生の授業評価の実施・評価体制ができています。	A	適宜、母国語でもヒアリングを行い、学生の声を反映した授業を行い質の向上に心がけている。	
(3) 学生の評価を示し、自己の課題を把握させて解決に努めるよう促す。	A	毎学期、成績通知表を配布し学生自身が学習の目的を定められるように促している。	
3 学生支援			
(1) 健康診断の実施、体調不良時の病院への帯同等による学生の健康管理や交通規則、アルバイトの遵守指導等による日本での生活指導などへの支援体制が整備されている。	A	生活指導の手引きを作成し説明している。緊急時も相談できる体制が整備されている。	
(2) 学生の自己実現を図るための指導体制ができています。	A	進路セミナーや進学説明会への参加、個人面談を実施して各人の自己実現を図っている。	
4 学生の募集と受け入れ			
(1) 学生の募集活動は適正に行われている。	A	学生選考は面接を行い、学生の支弁能力や意欲を中心に公平に選考している。	
(2) 適切な定員設定及び在籍者数になっている。	A	法に定められた定員を厳守し、能力に応じた少人数制補習授業を行っている。	
5 法令の遵守			
(1) 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされている。	A	法務省から適正校として認可されており、変更時等は遅滞なく報告している。	
(2) 個人情報の保護の取組、自己点検の実施と改善及び公開を適切に行っている。	A	個人情報保護の管理体制の整備を進めている。また、そのための意識付けや研修会を行っている。	
6 社会貢献			
(1) 学生の教育資源や施設を利用した社会貢献を行っている。	A	コロナ禍で積極的な外部活動は中断しているが、多文化交流事業への参加計画を進めている。	
(2) 学生のボランティア活動への支援を行っている。	A	地域ボランティア活動について掲示やクラス活動で紹介し、啓発に努めている。	